

## 第4回 公正取引協議会検討委員会の概要

日時：平成26年1月21日（火） 13:30～15:30

場所：農林水産省公用第5会議室

出席：関係団体

（全国い生産団体連合会（2名）、全日本畳事業協同組合（2名）、全国畳材料卸商組合連合会（2名）、全国畳材商社会、全日本 JIS 畳床工業協同組合、全日本 ISO 畳振興協議会（2名））

：オブザーバー

（日本建築士連合会、中国四国繊維資材工業組合畳縁部会、農林水産省）

議事概要：

### 1 畳類公正取引協議会の収支について

協議会の収支案について、事前に提出のあった全畳材、全日畳、全い商連、全い連より説明があり、

- ・関係団体からは固定費及び会員数に応じて設定した年会費を徴収する。および証紙販売とする。
- ・関係団体から一律同額の年会費、非加盟者からも年会費を徴収する。および証紙販売とする。
- ・団体からの年会費を設けず、団体加盟・非加盟にかかわらず年会費を徴収する。および証紙販売とする。

等の説明があった。その後、各説明に対し、

- ・構成団体とは現在の連絡会の団体に限られないこと。
- ・年会費と証紙販売の比率はどのようにすべきか。
- ・初期費用をどの程度必要と考えるべきか。
- ・平等性は担保するが、構成団体加入会員と非加入会員とでは、通信費等に差があることも実態なので、どのように考慮すべきか。

との確認、議論が行われ、その上で、農林水産省から

- ・生産・輸入、流通、販売の各段階で応分の負担とすること
- ・構成団体加盟・非加盟を問わず協議会への単位あたり会費負担が同額であること

を念頭に置いた試案が説明された。各団体および農林水産省の試案を踏まえ、各自が、次回までに課題を持ち寄り検討することとなった。

### 2 次回の日程について

2月20日（水）に決定。